

ACKG第16回定例会 重点プロジェクト確認

ACKGグループは、「第16回定例会は本社会場、全国20拠点を活用して、多数のグループ各社社員が参加した。」

ACKGグループは、「第16回ACKGグループ定例会」を開いた。写真。中期経営計画ACKG2013の強化方針である「個の強化」「連携の強化」「3軸市場の競争力強化」をグループ全社が一丸となって推進するための場と位置付け、グループ各社の重点プロジェクトの取り組みを

確認した。

定例会は本社会場、全国20拠点を活用して、多数のグループ各社社員が参加した。

インフラ保全・運営管理事業部門は、「センサや画像解析などICT（情報通信技術）を活用した橋梁モニタリングの導入」、防災事業部門は、「UAV（小型無人ヘリ）の



導入状況」、交通高度化・総合化事業部門は、「柏市交通安全プロジェクトの取り組み」を紹介した。

また、再生可能エネルギー／スマートコミュニティ事業部門は、「中津川小水力発電事業の取り組み」、事業経営部門は、「道の駅を拠点とした事業経営」、海外事業部門は、「ボスボラス海峡横断鉄道の工事完了報告」を紹介し、重点化プロジェクトの進捗状況と今後の展開について、活発に意見交換した。

第16回定例会を開催

連携強化など、一丸で推進

ACKグループ

ACKグループは11月28日、「第16回ACKグループ定例会」を開催した。

定例会は、中期経営計画「ACK2013」の強化方針である「個の強化」「連携の強化」「3軸市場の競争力強化」をグル

ープ中継を活用し、多数のグループ各社社員が参加した。

定例会は、中期経営計画「ACK2013」の強化方針である「個の強化」「連携の強化」「3軸市場の競争力強化」をグル



ープ全社が一丸となって推進するための場と位置付け、グループ各社における重点化プロジェクト

の取り組みを紹介した。

インフラ保全・運営管理事業部門では「センサや画像解析等ICTを活用した橋梁モニタリングの導入」、防災事業部門では「UAV（小型無人ヘリ）の導入状況」、交通高度化・総合化事業部門では「柏市交通安全プロジェクトの取り組み」について紹介した。

再生可能エネルギー／スマートコミュニティ事業部門では「中津川小水力発電事業の取り組み」、事業経営部門では「道の駅を拠点とした事業経営」、海外事業部門では「ボスボラス海峡横断鉄道の工事完了報告」の紹介があり、重点化プロジェクトの進捗状況と今後の展開について、活発に意見交換を行った。